

平成 2 9 年 2 月 定例会

經濟委員會說明資料

商工労働観光部

目 次

I	平成29年度商工労働観光部主要施策の概要	1
II	提出予定案件	
1	一般会計・特別会計予算	9
	(1) 歳入歳出予算	9
	ア 総括表	9
	イ 課別主要事項説明	11
	(2) 債務負担行為	42

I 平成29年度商工労働観光部主要施策の概要

1 「持続的発展」と「成長」

(1) 企業の成長力・収益力の強化

① クリエイティブ産業の育成と集積

「4K徳島映画祭」の開催や、産学官が連携したワークショップなど本県の強みを活かした取組みを推進し、クリエイティブ関連企業の創業・集積を促進する。

② 企業におけるICT化の推進

ICTの利活用・高度技術の習得、経営管理やPRへの応用及び電子商取引による販路拡大への支援などを通じて、ICTを活用した県内中小企業の経営改善を効果的に促進する。

③ LEDバレイ構想・ワールドステージ行動計画の推進

「LEDバレイ構想」の更なる飛躍を図るため、「ワールドステージ行動計画」に基づき、LEDの新用途開発やLEDと藍を活用した製品開発、海外市場展開を支援し、LED関連企業等の集積と活性化を図る。

④ 高機能素材等新成長産業の創出と集積

「とくしま高機能素材活用コンソーシアム」を活用し、産学金官連携による高機能素材(CFRP、CNF等)の製品開発支援や活用人材の育成を図るとともに、介護分野等におけるロボットテクノロジーの実用化を推進し、本県ものづくり産業の高度化や高付加価値化を図る。

⑤ 健康・医療関連企業の創出

糖尿病克服に向けた取組みを加速するため、「とくしま『健幸』イノベーション構想」に基づく研究開発と成果の事業化を推進するとともに、「とくしま健康寿命延伸産業創出プラットフォーム」を基盤に、徳島発のヘルスケアビジネス創出を支援する。

⑥ 農商工連携の促進

農商工連携による新商品・新技術開発や販路開拓を支援するとともに、LEDやロボット、IoT等、ものづくり企業が有する技術を融合し、農業分野での新たな事業創出を促進する。

⑦ 企業の技術課題解決への支援強化

工業技術センターが保有する資源(人材、技術、機器)を最大限に活かし、県内企業が抱える技術課題に積極的に対応するため、技術相談・指導、受託研究など技術的な支援を行うとともに、企業ニーズを踏まえた実用化に繋がる共同研究や公募型研究開発事業への提案に向けた産学官連携による共同研究を実施する。

⑧ 知的財産の創造・保護・活用

知的財産に関する無料法律相談や知財ビジネスマッチング、日本弁理士会との協力協定を活用した知財セミナーを実施するとともに、関係機関との連携支援を強化することにより、知的財産の創造サイクルの循環によるイノベーション創出を支援する。

⑨ 「とくしま経済飛躍ファンド」による支援

「徳島県経済飛躍のための中小企業の振興に関する条例」の強力な推進エンジンとして、「とくしま経済飛躍ファンド」を運用し、LEDをはじめ地域資源を活用した新製品開発などの先進的な取組みを支援するとともに、農商工連携による新たな事業創出を図るなど地域経済の活性化を促進する。

⑩ 創業支援の強化

ア 起業家の創出支援

創業を目指す者を対象としたセミナーの開催、地域密着型の創業に対する事業計画の認定及び表彰、低利融資や経営アドバイス等、創業者の各段階に応じた支援を行うとともに、創業者のもとでインターンシップを体験する機会の創出や小学生から大学生までを対象とした講座等の開設により幅広い年代を通じた起業意識の啓発を図る。

イ 県外からのUターン者等の創業・就業支援

都市部からのUIJターン者等の創業及び就業を支援し、産業人材の確保を図るため、商業・サービス業及びものづくり産業の創業に必要な経営面・資金面等の支援を行う。

⑪ 攻めの海外販路開拓支援

県内企業の海外展開を推進するため、海外の市場動向等に関するセミナーや海外での物産展などを実施するとともに、機械・金属分野について、海外事情に詳しい専門家を招聘した商談会の開催や、専門家の意見を活かした海外での見本市出展の支援を行う。

⑫ 新商品・新技術の販路拡大支援

県外企業の外注要望等の各種取引情報を収集・活用するとともに、新商品・新技術の提案を行う「ものづくり新技術展示商談会」の開催や四国圏、関西圏等での広域商談会の実施により、本県産業発展の原動力である「ものづくり企業」の販路拡大を支援する。

⑬ 関西広域連合における広域産業振興の推進

関西広域連合において、関西が有する産業や人材等のポテンシャルを活用し、関西の産業競争力を強化することにより、県内企業の販路開拓や技術向上等を促進し、ひいては本県経済の飛躍を図る。

(2) 投資・消費の喚起

① 「2つの光」を活用した関連企業の誘致

本県が全国に誇る「2つの光」であるLEDと全国屈指の光ブロードバンド環境や、全国有数の立地優遇制度を効果的に活用するなど、積極的な誘致活動を展開し、県内経済の活性化と雇用の創出に結びつける。

② 戦略的企業誘致の推進

大都市圏からの企業誘致、本社機能の移転を促進するため、ターゲットを絞った効果的な情報発信を行うとともに、情報通信産業人材の確保支援など立地基盤の強化を一体的に行うことで、「ひと」の回帰と「しごと」の創出を促し、地域経済の活性化を図る。

③ ワンストップサービスによる立地企業の支援

相談窓口の一本化による各種手続きの迅速化や濁水による工業被害を軽減するための地下水送水設備運用など、工業用水安定化の各種施策を実施し、立地から操業、増設までワンストップサービスによる企業ニーズへのきめ細かな対応を図る。

④ 対内投資の促進

外資系企業の誘致促進に向けて、関係機関と連携し、本県の優れた立地環境や産業集積等に関する情報発信を行う。

⑤ 円滑な事業承継の支援

県内中小企業・小規模事業者等の円滑な事業承継を促進するため、事業引継ぎ支援センターや商工団体等との連携のもと、中小企業向け融資制度における「事業引継ぎ支援資金」、専門家派遣等により支援を行う。

(3) 持続的発展のための環境整備

① 商工団体の企業支援機能の強化

徳島経済産業会館と中央テクノスクールによる「頑張る中小企業の総合的な応援拠点」により、県内企業の課題解決のための支援を行うとともに、商工会議所、商工会、中小企業団体中央会等が行う県内中小企業や小規模事業者等の課題・ニーズに即した事業活動を支援し、活発な事業展開を促進することにより、団体の企業支援機能の強化を図る。また、若手経営者や女性経営者の創造的な事業活動を支援する。

② 経営・金融両面からの一体的な支援

県内中小企業を取り巻く厳しい経営環境を踏まえ、中小企業向け融資制度において、「事業承継」に対応した資金の創設や、小規模事業者向け「小口資金」の利率引き下げなどにより、資金繰りの円滑化を図るとともに、専門家派遣による経営改善計画の策定支援や各種講座を実施することにより、県内中小企業・小規模事業者の経営安定に向けた経営・金融両面からの一体的な支援を行う。

③ 経営支援の強化

ア オンリーワン企業の育成支援

独自の技術やサービスによりオンリーワン企業として成長する意欲と可能性を有する県内企業に対し、中小企業等経営強化法に基づく経営革新計画の策定を促進し、低利融資、販路開拓等の総合的な支援を行う。

イ 経営体質の強化

「徳島県経営品質賞」への申請を通じて、県内企業の経営革新を促進するとともに、企業の現場改善に優れた能力を持つ人材を「改善エキスパート」として認定し、能力の活用と向上を図り、経営革新の原点となる「現場力」の強化を促進する。

④ 地域ブランドの育成

本県の代表的な地場産業である木工業や機械金属工業が取り組む新商品・新技術の開発や県内外で開催される展示商談会出展による販路拡大などを支援し、地場産業のブランド力を強化する。

⑤ お試し発注の取組み強化

頑張る中小企業や社会的課題に積極的に取り組む企業を応援するため、県が新商品を率先購入し、その有用性や品質を実証することにより、県内企業の販路拡大を強力に支援する。

⑥ 県内企業の受注機会の確保

県内企業への優先発注、県内産資材の優先使用等の推進を図る。

⑦ 企業防災の強化

産学官による連携のもと、「事業継続計画（BCP）」の「策定」から「訓練」、「見直し改善」までの総合的な支援を実施し、BCP策定を促進するとともに、企業BCP認定制度の運用を通じて県内企業の意識を醸成し、災害時における事業継続力の強化を図る。

2 人が紡ぐ「一億総活躍社会」

(1) 多様な人材の参画・確保

① テレワークの活用による多様な働き方の推進

育児や介護等による離職防止や働きやすい職場環境の整備のため、ICTを活用したテレワークをはじめとする多様な働き方を推進する。

② 女性の活躍促進

仕事と家庭の両立に取り組む企業等を認証・表彰するとともに、「働く女性応援ネットワーク会議」により、女性の活躍やワーク・ライフ・バランスの推進を図る。

また、女性を対象として、創業に必要な知識に関する講座や異業種交流会の開催、低利融資等による支援を行い、女性の感性やアイデアを活かした創業の促進を図る。

③ 雇用のトータルサポート

「とくしまジョブステーション」において、ワンストップでの就労支援や住宅確保の情報提供など生活面での支援を実施するとともに、「地域若者サポートステーション」において、専門家の個別相談等により若年無業者（ニート）等の自立を支援する。

また、地域の事情に応じた創意工夫による無料職業紹介を実施するため、徳島版ハローワークを設置し、本県の強みである製造業を中心に、「新成長戦略産業分野」に特化した求人の開拓や、求職者への専門的なキャリア・カウンセリングを実施する。

④ 高齢者の就労機会の確保

シルバー人材センターについて、派遣事業所の開拓や会員拡大に向けた広報等により活性化を図り、働く意欲を持つ高齢者の就業機会の確保・提供を促進する。

⑤ 障がい者の就労支援

労働局等関係機関と連携を図りながら、障がい者の職業能力開発に向けた訓練等を実施するとともに、事業主をはじめ広く県民の意識啓発を図り、障がい者の雇用促進に努める。

⑥ 定住外国人の就労支援

定住外国人の就労・社会参加を促進するため、日本語講座の開催や相談受付等による支援を行う。

⑦ 労働相談・労働法制の周知啓発及び労務管理の適正化

労働問題に関する労使の相談に応じ、適切な助言指導を行うとともに、啓発情報誌の発行等により労働問題に関する正しい知識の普及を図り、労務管理の適正化を推進する。

⑧ 勤労者の生活支援

勤労者向け協調融資制度において、子育てに係る教育資金、生活の節目に必要となる資金の支援を行い、勤労者の経済的負担の軽減を図る。

⑨ 新成長戦略産業における雇用の創造

徳島ならではの雇用を創造し、「ひと」と「しごと」の好循環を通じた「とくしま回帰」を加速するため、「新成長戦略産業分野」に挑戦する本県のものづくり企業等にターゲットを絞って総合的・体系的に支援する。

(2) 専門性の高い人材の養成

① 情報通信・クリエイティブ人材の集中的な養成

高等教育機関や企業と連携し、主に若年者を対象として、プログラマーやアニメーター等を育成する講座を開催し、将来のデジタルコンテンツ業界を担うクリエイティブ人材を発掘・育成する。

② 職業能力開発体制の充実

県立テクノスクールにおいて訓練生の育成を行うとともに、在職者への技能向上支援として在職者訓練を実施する。

また、雇用創出効果の高い情報通信関連産業をはじめとする成長産業分野の人材育成として民間を活用した職業訓練を充実させるなど、離職者等に対する就職支援を図るとともに、技能労働者の社会的・経済的地位の向上のため、技能検定制度を活用するなど技能振興に努める。

さらに、地域における人手不足分野において、人材の育成と確保を図るため、全国トップクラスの光ブロードバンド環境を活かし、地域活性化コーディネーター、コールセンターオペレーター等を育成する職業訓練を実施する。

③ ものづくり人材の育成強化

本県産業界に「技能」と「誇り」を持った人材を供給するため、ものづくりへの関心を喚起するため、ものづくりの仕事内容や職人の魅力を情報発信するとともに、小中学生等を対象に「ものづくり体験」等を実施し、成長段階に応じた職業観の育成を図る。

また、技能者の技能向上と継承を図るため、技能五輪全国大会等への出場選手を養成するための訓練や選手派遣の支援を行うとともに、若年者技能競技大会を実施する。

さらに、徳島ならではの職業訓練システムである「徳島版マイスター制度」の創設を目指し、教育制度が産業界と連携しているドイツとの交流により、優れた職業訓練の取組の導入を図る。

④ 地域グローバル人材のさらなる育成

県内企業のグローバル化を図るため、経済団体や高等教育機関との協働により、学生の海外留学や国内外インターンシップ活動を支援し、県内就職へと促す事業を実施する。

⑤ 研修等による人材育成

地域経済飛躍の原動力となる人材を育成するため、とくしま経営塾「平成長久館」において、徳島経済産業会館・中央テクノスクールと連携し、県内企業者をはじめ県民に広く受講機会を提供するとともに、企業経営の専門家を「速効経営助っ人」として派遣し、企業の「強い組織づくり」を効率的に支援する。

(3) 都市部からの人材環流

① UIJターン人材の就職支援

プロフェッショナル人材戦略拠点を活用し、都市圏等からの専門性の高い人材の確保を図るとともに、大学生等を対象とする合同企業面接会などを通じて、若年者の確保を支援する。

② インターンシップの推進

都市部の大学生を県内企業への就職につなげるため、中小企業向けインターンシップセミナーの開催や企業見学会等を実施し、若年者の確保を支援する。

3 交流・環流を「一流」へ

(1) 誘客コンテンツの充実

① 「徳島県観光振興基本計画」の推進

「もてなしの阿波とくしま観光基本条例」に基づき策定した「徳島県観光振興基本計画（第2期）」の推進を図るため、官民一体となって、「魅力あふれる観光地づくり」や「新たな観光旅行の開拓」など本県観光振興に向けた施策を戦略的かつ積極的に実施する。

② 「阿波おどり」の通年化による誘客促進

本県が世界に誇る伝統芸能である阿波おどりについて、夏の阿波おどり、春の「はな・はる・フェスタ」に加え、「秋の阿波おどり～阿波おどり大絵巻」を拡大するとともに、インバウンド対応として、春節期に阿波おどりをメインとした「あわ文化」を丸ごと体感できるパッケージイベントを企画するなど、「阿波おどり」を誘客コンテンツとして通年活用することにより、本県へのさらなる観光誘客を図る。

③ LEDデジタルアートの推進

本県が世界に誇る「LED」と「デジタルアート」が融合した作品を制作・展示することにより、特に若い世代を中心に科学技術への興味、関心を高めるとともに、クリエイティブ人材の交流や関連企業等の集積、インバウンドを含めた「観光誘客」の促進を図る。

④ スポーツやイベントを通じたにぎわい創出

本県の魅力や県民挙げての「おもてなしの心」を全国に情報発信できる「とくしまマラソン」の開催支援や、「徳島ヴォルティス」、「徳島インディゴソックス」両チームの集客力・情報発信力を活用した各種イベントの開催に加え、プロ野球ナイター公式戦の誘致に向けた取り組みを行うことにより、一層のにぎわいを創出するとともに、県外の企業・大学等のスポーツ合宿を誘致することにより、県内関係施設の活性化、合宿を通じた交流人口の増加を図る。

また、アニメを核としたにぎわいの創出を図るため、徳島ならではの魅力である「マチ★アソビ」の開催を支援する。

⑤ 交流拠点を活用したにぎわい創出

「徳島県立あすたむらんど」や「徳島県立産業観光交流センター」等について、指定管理者への適切な指導・監督を行うことにより、安全で快適な管理運営に努めるとともに、「大鳴門橋架橋記念館」に「360度4Kシアター」等を整備するなど、広く親しまれ、魅力あふれる施設となるよう創意工夫を凝らした事業の展開を図る。

⑥ コンベンション誘致の更なる推進

県外から多くの参加者が見込まれるコンベンション主催者に対して、コンベンション開催経費や郷土芸能の招聘、アフターコンベンション等に対する助成に加え、県立施設の会場使用料助成による積極的なコンベンション誘致を行うとともに、「観光モデルプラン」等の提供により、その誘致を促進する。

⑦ 自然や文化など「とくしまの宝」を活かした誘客促進

本県の豊かな自然や魅力的な伝統文化、ありのままの農山漁村での生活などを活かした体験型観光を推進するとともに、教育旅行等の誘致にねらいを定めた誘客活動を実施する。

また、映画・テレビ等の県内ロケ撮影を誘致・支援することにより、本県の魅力を全国に発信する。

さらに、「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」における民間事業者等が連携・協働した広域的な事業への支援をはじめ、地域の魅力を活かした誘客・滞在型観光の促進を図る。

⑧ 広域観光の推進

関西広域連合や四国ツーリズム創造機構、一般社団法人せとうち観光推進機構の一員として、他府県と連携した広域観光の推進を図る。

(2) 観光客の受入環境整備

① 二次交通の環境整備

本県を訪れる観光客のホスピタリティ向上を図るため、観光地をつなぐ周遊バスの運行や、おもてなしタクシーの認証等、受入体制の充実を図る。

② インバウンド対応に向けた環境整備

訪日外国人の観光誘客をさらに強力に推進するため、本県へのツアー造成・送客に対する助成制度を拡充するとともに、通訳ボランティアの養成や、免税店・無料公衆無線LAN整備・多言語表記等に取り組む事業者を支援する。

(3) とくしまブランドの発信

① 国際交流の推進

グローバル人材の育成や地域の国際化を図るため、ドイツ・ニーダーザクセン州との友好交流提携10周年を記念し、公式訪問団の相互派遣を実施するほか、海外との交流を関係機関との連携のもと、積極的に推進する。

② 多文化共生の推進

県内在住の外国人が住みやすいまちづくり、国際社会に貢献できる環境づくりを目指し、県民が一体となって取り組む行動指針である「とくしま国際フレンドシップ憲章」の普及を図り、地域の国際化・活性化を図る。

③ 「とくしま県産品振興戦略」の推進

県産品の県内での消費拡大と都市圏での認知度向上・販売促進を目的として、「とくしま特選ブランド」のPRや展示会・商談会への一体的な出展等の施策に他部局とも連携して取り組むことにより、地域産業の活性化を促進する。

④ 「おもてなしの国とくしま」の魅力発信

平成29年4月からの「四国デスティネーションキャンペーン」をはじめとして、10月に三好市で開催されるラフティング世界選手権や、2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2021年の関西ワールドマスターズゲームズへと続く、大型キャンペーンや世界大会を千載一遇の機会と捉え、観光客の受入環境の整備・充実を図るとともに、4K映像を活用したプロモーションや多言語観光サイトのコンテンツ充実など、国内外への戦略的な情報発信を行う。

⑤ インバウンド推進に向けた海外への情報発信

観光庁がインバウンド対策として認定している「広域観光周遊ルート」に、全国で唯一「3ルート」に位置づけられた強みを活かして、重点市場である香港や台湾におけるプロモーションの実施、海外メディアやブロガーの招聘による個人旅行客向け情報発信に取り組むとともに、「あわ文化」を海外に発信する機会に合わせて徳島の魅力を効果的に発信することで、外国人観光客の増加を図る。

Ⅱ 提出予定案件

1 一般会計・特別会計予算

(1) 歳入歳出予算

ア 総括表

一般会計

(単位：千円)

区 分	29年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比 較		財 源 内 訳							
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100	財 源			財 源				
					国 支 出 金	使 用 数	料 料	財 産 収 入	繰 入 金	諸 収 入	県 債	一 般 財 源
商 工 政 策 課	59,026,690	58,416,111	610,579	101.0					57,496,607	321,371		1,208,712
企 業 支 援 課	2,605,003	1,661,242	943,761	156.8	185,652		413	372	1,516,976	97,879		803,711
新 産 業 戦 略 課 工 業 技 術 セ ン タ ー	1,847,338	1,772,502	74,836	104.2	25,950		58,623	50	1,010,000	64,258		688,457
労 働 雇 用 戦 略 課	4,392,819	3,897,474	495,345	112.7	445,380				3,693,000			254,439
産 業 人 材 育 成 セ ン タ ー	1,324,615	1,286,478	38,137	103.0	774,754		14,649	3,087		1,100	24,000	507,025
観 光 政 策 課	617,308	542,804	74,504	113.7	49,950		9,922		2,000	7,791		547,645
国 際 企 画 課	511,554	382,491	129,063	133.7	38,100		25,317	1,036		33,713		413,388
に ぎ わ い づ くり 課	1,425,709	1,427,847	△ 2,138	99.9	42,000		241,261	7,600	112,000	5,895	115,000	901,953
計	71,751,036	69,386,949	2,364,087	103.4	1,561,786		350,185	12,145	63,830,583	532,007	139,000	5,325,330

特別会計

(単位：千円)

区 分	会 計 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		財 源 内 訳							
				増 減 A-B	率 (%) A/B×100	使 用 数	料 料	財 産 収 入	繰 入 金	繰 越 金	諸 収 入	県 債	
商 工 政 策 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	94,355,496	93,705,647	649,849	100.7				36,800,000			57,555,496	
	公 用 地 公 共 用 地 取 得 事 業 特 別 会 計	7,495	7,770	△ 275	96.5			7,495					
	計	94,362,991	93,713,417	649,574	100.7			7,495	36,800,000			57,555,496	
企 業 支 援 課	都 市 用 水 水 源 費 負 担 金 特 別 会 計	198,390	195,695	2,695	101.4				197,499			891	
	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	24,056,336	22,683,830	1,372,506	106.1				23,762,000			294,336	
	中 小 企 業 近 代 化 資 金 貸 付 金 特 別 会 計	174,132	3,133,469	△ 2,959,337	5.6					69,397		104,735	
	計	24,428,858	26,012,994	△ 1,584,136	93.9				23,959,499	69,397		399,962	
新 産 業 戦 略 課 工 業 技 術 セ ン タ ー	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	2,217,591	1,973,238	244,353	112.4	3,000		500	960,000			1,254,091	
労 働 雇 用 戦 略 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	5,780,318	5,771,032	9,286	100.2				2,064,000			3,716,318	
観 光 政 策 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	10,400	10,400	0	100.0				10,400				
国 際 企 画 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	13,750	13,450	300	102.2							13,750	
合 計		126,813,908	127,494,531	△ 680,623	99.5	3,000		7,995	63,793,899	69,397		62,939,617	

イ 課別主要事項説明

商工政策課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
商 業 総 務 費	57,679,890	57,033,123	646,767	101.1	① 給 与 費 20人分 (179,218) ② 商工行政連絡調整費 (8,272) 重点、重要施策の連絡調整等に要する経費 ア 関西広域連合分賦金 1,224 ③ 中小企業・雇用対策事業特別会計繰出金 (57,492,400)	(184,656) (6,067) 1,219 (56,842,400)
商 業 振 興 費	1,014,067	1,030,159	△ 16,092	98.4	① 小規模事業振興費 (1,014,067) ア 地域産業活性化事業 998,349 商工会、商工会議所及び中小企業団体中央会の行う中小企業や小規模事業者等への経営支援等の事業に要する経費	(1,030,159) 1,012,940
中 小 企 業 振 興 費	332,733	352,829	△ 20,096	94.3	① 新産業創出総合支援費 (332,733) ア 頑張る中小企業応援体制構築事業 11,362 県内外の産業界で活躍する本県ゆかりの人材の積極的な参画により頑張る中小企業を支援するための経費 イ 中小企業の総合的な応援拠点整備推進事業 321,371 経済団体による徳島経済産業会館の整備等に係る資金の貸付を行うための経費	(352,829) 11,362 341,467
商 工 政 策 課 合 計	59,026,690	58,416,111	610,579	101.0		

(イ) 特別会計

(単位：千円)

会計名	29年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
中小企業・ 雇用対策事業 特別会計	94,355,496	93,705,647	649,849	100.7	① 中小企業・雇用対策推進費造成資金貸付金 (36,800,000) 中小企業・雇用対策事業の推進に必要な事業費を確保 するため、(公財)とくしま産業振興機構に資金の貸付を行う ための経費 ② 中小企業・雇用対策推進費 (63,096) ア 地域産業活性化事業 46,359 商工会、商工会議所及び中小企業団体中央会の行う事業 に要する経費 イ とくしまBCP策定支援事業 1,000 県内企業のBCP策定を促進するための経費 ③ 一般会計繰出金 (57,492,400)	(36,800,000) (63,247) 46,359 1,000 (56,842,400)
公用地公共用地 取得事業 特別会計	7,495	7,770	△ 275	96.5	① 国有資産等所在市町村交付金 (3,016) ② 一般会計繰出金 (4,479)	(3,038) (4,732)
商工政策課 合 計	94,362,991	93,713,417	649,574	100.7		

企業支援課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
計 画 調 査 費	225,000	0	225,000	皆増	① 地方創生の深化のための支援費 (225,000) ア ①女性の創業ステップアップ支援事業 4,000 女性の創業に向けた講座等の開催及び創業や経営課題の解決を図るための専門家派遣に要する経費 イ ①とくしまクリエイティブ産業育成プロジェクト事業 175,000 クリエイティブ企業やクリエイターの創出・集積を図るための経費 ウ 創業促進・あったかビジネス支援事業 12,500 県内で創業する若者のためのセミナー等の開催及び創業希望者等を対象にした創業者のもとでのインターンシップに要する経費 エ サテライトオフィス型テレワーク促進事業 10,000 地域の特性に応じて都市部の仕事を地方で行うための環境整備に要する経費 オ ①戦略的企業誘致強化事業 23,500 企業誘致フォーラムの開催及び情報通信産業の人材確保に向けた取組みに要する経費	
商 業 総 務 費	110,781	94,990	15,791	116.6	① 給 与 費 17人分 (110,781)	(94,990)
商 業 振 興 費	1,577	1,587	△ 10	99.4	① 大規模小売店舗等対策指導費 (1,577) ア 大規模小売店舗立地審議会の開催及び指導費 987 大店立地法に基づく指導及び審査に要する経費 イ 商店街ネットワーク団体活動事業 590 県商店街振興組合連合会等の事業に要する経費	(1,587) 987 600

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
中 小 企 業 指 導 費	100,505	114,103	△ 13,598	88.1	① 小規模事業者等支援費 (1,850) (1,850) 小規模事業者への巡回相談及び研修に要する経費	
					② 中小企業総合支援費 (98,655) (112,253) 経営支援、創業支援等の中小企業支援を総合的に実施する ために要する経費	
					ア 経営支援事業費 24,307 24,631	
					イ 情報支援事業費 70,458 72,790	
					ウ 創業・新事業創出支援事業費 2,290 2,332	
					エ 中小企業経営改善計画支援事業 1,600 2,500 経営改善計画の策定支援等を行う専門家派遣等に要する 経費	
金 融 対 策 費	204,048	192,483	11,565	106.0	① 金融あっ旋指導費 (203,612) (191,732)	
					ア 金融あっ旋指導費 272 272 県内企業の金融の円滑化のため、金融機関等との調整、 金融事情調査、資料収集のための経費	
					イ 中小企業金融円滑化推進費 202,627 190,508 セーフティネット資金等に対応する信用保証料の負担軽 減を図るために要する経費	
					ウ 緊急災害対策資金利子補給補助金 713 952 市町が行う緊急災害対策資金の利子補給に対する助成に 要する経費	
					② 債権管理対策費 (172) (181) 債権管理回収等に要する経費	
					③ 貸金業者指導費 (264) (570) 貸金業者の指導監督に要する経費	

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
工 鉱 業 総 務 費	57,058	68,542	△ 11,484	83.2	① 給 与 費 7人分 (56,345) ② 工業振興総務費 (713) 工鉱業関係企業の指導・助言等に要する経費	(67,829) (713)
産 業 立 地 対 策 費	1,906,034	1,189,537	716,497	160.2	① 都市用水水源費負担金特別会計繰出金 早明浦ダム、正木ダム及び旧吉野川河口堰に係る工業用水の負担金 (197,499) ② 立地指導対策費 (23,022) 企業誘致活動に要する経費 (23,260) ③ 企業誘致対策費 (134,437) ア 特定地域企業立地資金貸付金 (150,820) 発電用施設の周辺地域に立地する企業に対し、金融機関との協調により融資を行うための経費 66,442 イ 企業立地促進資金貸付基金等積立金 70,012 金融機関からの償還金、運用益の積立 66,814 ④ 電源立地地域対策事業費 (71,302) 発電用施設の周辺市町が行う施設整備に対する交付金等 (70,988) ⑤ 渇水対策費 (28,774) ア 那賀川水系渇水調整制度負担金 (28,652) 那賀川水系渇水調整制度等の運用に要する負担金 15,000 イ 地下水送水設備管理費 (13,652) 那賀川水系の渇水時に利水企業に地下水を供給する設備の管理に要する経費 13,774 ⑥ 中小企業・雇用対策事業特別会計繰出金 (1,451,000)	(194,817) (23,260) (150,820) 70,012 70,564 (70,988) (28,652) 15,000 13,652 (721,000)
企 業 支 援 課 合 計	2,605,003	1,661,242	943,761	156.8		

(イ) 特別会計

(単位：千円)

会計名	29年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 当初予算額
			増 減 A-B	率(%) A/B×100		
都 市 用 水 水 源 費 負 担 会 計 特 別 会 計	198,390	195,695	2,695	101.4	① 早明浦ダム管理費負担金 (49,960) 早明浦ダムの管理経費のうち工業用水の負担金 ② 正木ダム管理費負担金 (19,012) 正木ダムの管理費の負担金等 ③ 旧吉野川河口堰管理費負担金 (129,418) 旧吉野川河口堰の管理経費のうち工業用水の負担金	(49,931) (18,914) (126,850)
中 小 企 業 雇 用 対 策 事 業 計 特 別 会 計	24,056,336	22,683,830	1,372,506	106.1	① 中小企業振興資金貸付金 (22,231,000) 県内中小企業者への各種低利融資制度に要する経費 ア セーフティネット資金 融資枠 82,000,000 イ 経済変動対策資金 融資枠 47,500,000 ウ ⑨事業引継ぎ支援資金 融資枠 1,500,000 エ ⑨災害時支援活動応援資金 融資枠 5,000,000 (融資枠計 214,119,000) ② 企業立地資金貸付金 (60,000) 県内に立地する企業に対し、金融機関との協調により融資 を行うための経費 ③ 工業用水使用合理化設備資金貸付金 (20,000) 工業用水の使用合理化を進める企業に対し、金融機関との 協調により融資を行うための経費 ④ 企業立地促進事業費 (1,301,000) ア 企業立地促進事業費補助金 1,300,000 県内に立地する企業に対する助成 イ ふるさとクリエイティブ・SOHO事業者誘致事業補助金 1,000 県外在住のクリエイティブ事業者等が県内過疎地域等に 開設する事業所に対する助成	(21,581,000) (60,000) (20,000) (601,000) 600,000 1,000

(単位：千円)

会 計 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
					⑤ 情報通信関連事業立地促進費 (150,000) (120,000) 県内に立地するコールセンター等に対する助成	
					⑥ 中小企業金融円滑化推進費 (242,217) (236,761) 中小企業向け融資制度において、中小企業者が負担する信用保証料の一部補助に要する経費	
					⑦ 中小企業・雇用対策推進費 (52,119) (65,069)	
					ア 創業促進・あったかビジネス支援事業 9,100 19,500 県内で創業する者に対する各種支援に要する経費	
					イ オンリーワン・チャレンジ支援事業費 1,050 1,100 「オンリーワン企業」としての成長可能性を持つ企業の事業計画認定に要する経費	
					ウ 新商品お試し購入強化事業 9,000 10,000 頑張る中小企業や社会的課題に積極的に取り組む企業が製造する新商品の販路拡大を支援するための経費	
					エ とくしま経営塾「平成長久館」事業 15,500 17,000 中小企業の人材育成のためのセミナー・研修の開催及び専門家派遣等に要する経費	
					オ 情報支援事業 13,019 13,019 ICTを活用したSOHO事業者の創出を促進するための経費	
					カ 経営品質パワーアップ事業 3,500 3,500 「徳島県経営品質賞」への申請を通じて、経営革新を促進するための経費	
					キ 平成藍大市あったかビジネス大賞事業 950 950 創業に関する事業計画及び成果の評価・顕彰を行うとともに販路開拓支援を行うための経費	

(単位：千円)

会 計 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 (%) A/B×100		
中 小 企 業 近 代 化 資 金 貸 付 金 計 特 別 会 計	174,132	3,133,469	△ 2,959,337	5.6	① 小規模企業者等設備資金貸付事業資金貸付金 (66,122) (1,767,367)	
					小規模事業者等を対象にした設備資金の償還等に要する経費	
					ア 国への償還金 28,486 874,708	
					イ 一般会計繰出金 28,766 883,286	
					② 中小企業高度化資金貸付金 (104,735) (105,635)	
					独立行政法人中小企業基盤整備機構と協調して行った高度化資金の償還に要する経費	
					ア 独立行政法人中小企業基盤整備機構への償還金 71,260 71,787	
					イ 一般会計繰出金 33,475 33,848	
					③ 小規模企業者等設備貸与事業資金貸付金 (3,275) (1,260,467)	
					小規模事業者等を対象にした設備貸与資金の償還に要する経費	
ア 国への償還金 1,630 627,158						
イ 一般会計繰出金 1,645 633,309						
企 業 支 援 課 合 計	24,428,858	26,012,994	△ 1,584,136	93.9		

新産業戦略課・工業技術センター

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
計 画 調 査 費	51,900	14,000	37,900	370.7	① 地方創生の深化のための支援費 (51,900) (14,000)	
					ア 徳島型ヘルスケア産業創出モデル事業 健康・医療関連産業の創出を図るため、新たなビジネス モデルの構築等に要する経費 1,000 2,000	
					イ ①農工商連携スマートものづくり推進事業 農作業の省力化と生産性等の向上を図るため、「IoT」 や「LED」、「ロボット」等を組み合わせたスマート農 業システムの構築に要する経費 5,000	
					ウ ①高機能素材関連産業創出事業 高機能素材関連産業の集積と活性化を図るため、産学金 官連携による製品開発の支援に要する経費 5,000	
					エ ①ロボット関連産業創出事業 本県のものづくり技術を活かし、介護分野等におけるロ ボットの技術開発・製品化に要する経費 11,000	
					オ ①「LED×藍」海外展開推進事業 新たなLED応用製品や藍関連製品の開発及び海外での 大規模展示会出展に要する経費 23,000	
					カ 中小企業の「稼ぐ力」サポート事業 産学金官のそれぞれの強みを活かした知財連携や四国4 県連携による新商品・新技術開発、販路開拓の支援に要す る経費 6,900 7,000	
工 鉱 業 総 務 費	480,452	488,445	△ 7,993	98.4	① 給 与 費 58人分 (480,452) (488,445)	

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 (%) A/B×100		
中 小 企 業 振 興 費	1,089,196	1,044,001	45,195	104.3	① 地域産業総合振興対策費 (76,196) (31,001)	
					ア 知的創造サイクル支援事業 3,730 3,730	
					知的財産の創造、保護、活用を大きく循環させるために要する経費	
					イ ものづくり企業販路開拓総合支援事業 22,466 27,271	
					新商品・新技術の提案を行う展示商談会等、県内ものづくり企業のビジネスチャンスの創出を支援するために要する経費	
					ウ 土地造成事業会計償還金 50,000	
					② 新産業創出総合支援費 (53,000) (53,000)	
ア 健康・医療クラスターステージアップ事業 53,000 53,000						
「とくしま『健幸』イノベーション構想」に基づき、健康医療関連産業の創出と糖尿病の克服に向けた研究開発と成果の事業化を推進するために要する経費						
・ 徳島県産学官連携推進費補助金 52,923 52,923						
③ 中小企業・雇用対策事業特別会計繰出金 (960,000) (960,000)						
銃砲火薬ガス等取締費	3,000	3,000	0	100.0	① 電気事業指導監督費 (3,000) (3,000)	
					電気工事士免状の交付、電気工事業者の登録等に要する経費	
計 量 検 定 費	8,163	8,416	△ 253	97.0	① 計量器検定費 (2,000) (2,000)	
					特定計量器の検定、基準器の検査等に要する経費	
					② 計量取締費 (5,002) (5,255)	
特定計量器の定期検査、立入検査等に要する経費						
③ 計量管理指導費 (1,161) (1,161)						
計量知識の普及指導等に要する経費						

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
工業技術センター費	214,627	214,640	△ 13	100.0	① センター運営費 (106,850) (106,470) 工業技術センターの施設管理・運営に要する経費 ② 試験研究費 (35,777) (35,777) 技術指導、依頼試験・依頼分析、機器の開放等を通じた、 県内企業の支援に要する経費 ③ 特別研究費 (32,000) (32,000) 国等の外部資金を活用し、産学官の連携等により実施する 試験研究に要する経費 ④ センター機械整備事業費 (30,000) (30,393) 試験研究の実施に必要な機械設備の整備等に要する経費 ⑤ 頑張る企業技術支援費 (10,000) (10,000) 企業等が抱える技術的課題を解決し、ものづくり技術の向 上を図るため、受託研究など技術的な支援に要する経費	
新 産 業 戦 略 課 工 業 技 術 セ ン タ ー 合 計	1,847,338	1,772,502	74,836	104.2		

(イ) 特別会計

(単位：千円)

会計名	29年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 当初予算額	
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100			
中小企業・ 雇用対策事業 特別会計	2,217,591	1,973,238	244,353	112.4	① とくしま経済飛躍ファンド造成資金貸付金 (960,000) (960,000)		
					② 中小企業・雇用対策推進費 (47,591) (53,238)		
					ア LEDバレイ構想推進事業 「LEDバレイ構想」の実現に向けた各種施策を総合的に 推進するために要する経費	4,650	4,775
					イ LED応用製品普及加速化事業 県内企業が開発したLED応用製品を県が率先購入し、 販売促進や信頼性の向上を図るために要する経費	9,000	10,000
					ウ LEDバレイ徳島・ワールドステージ推進事業 「LED」や「リチウムイオン電池」等を活用し、「徳島な らでは」の信号システムの技術開発に要する経費	1,000	1,000
					エ LEDトータルサポート拠点機能強化事業 工業技術センターの「LED測光試験所」としての機能 の維持運営等に要する経費	8,250	8,565
					オ 地場産業総合サポート事業 本県の代表的な地場産業である木工業や機械金属工業が 取り組む、新商品・新技術の開発や販路開拓など、地域ブ ランド力の強化を支援するために要する経費	9,031	9,031
					カ 技術シーズ創出調査事業 新商品・新技術の創出のため、県内企業との共同研究や 公募型研究開発事業への提案に向けた産学官連携による共 同研究に要する経費	15,000	16,800
					③ 一般会計繰出金 (1,210,000) (960,000)		
					新産業戦略課 工業技術センター 合 計	2,217,591	1,973,238

労働雇用戦略課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
計 画 調 査 費	91,200	6,000	85,200	1,520.0	① 地方創生の深化のための支援費 (91,200) (6,000) ア ①女性の「はたらく力」ステップアップ事業 1,000 定住外国人に対する日本語の学習機会の提供及び就労のための講座の開催に要する経費 イ ①官民協働テレワーク推進事業 35,500 企業のテレワーク導入に係る相談体制の整備や、専門性の高いテレワーカーの養成に要する経費 ウ ①人材還流促進事業 43,600 プロフェッショナル人材戦略拠点の運営や、大学生等と企業のマッチングに要する経費 エ シルバー人材センター機能強化促進事業 2,000 4,000 シルバー人材センターにおける職域・就労機会の拡大等に要する経費 オ ①徳島ならではの働き方改革推進事業 700 企業の経営者等を対象にした「働き方改革」に関するセミナーの開催等に要する経費 カ ①徳島版ハローワーク運営事業 8,400 製造業を中心とする職業紹介、求人開拓、求職者に対するキャリア・カウンセリング等に要する経費	
労 政 総 務 費	3,800,053	3,789,125	10,928	100.3	① 給 与 費 10人分 (92,969) (81,414) ② 一般労政費 (1,904) (1,928) 労働問題全般について相談に応じるとともに、労働関係法制等の周知・啓発に要する経費 ③ 労働調査費 (130) (131) 労働争議統計調査、労働組合調査等に要する経費	

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
					④ 次世代育成支援対策費 (12,050) (12,652) ア 夜間・休日労働相談事業 5,750 5,302 夜間(平日)及び休日における労働相談事業に要する経費 イ ⑧女性の「はたらく力」ステップアップ事業 1,800 再就職を希望する女性に対する、基礎講習と職業体験を 組み合わせた講座等の実施に要する経費 ウ ⑧官民協働テレワーク推進事業 2,500 テレワーカーやテレワークコーディネーターの養成及び スキルアップ等に要する経費	
					⑤ 中小企業・雇用対策事業特別会計繰出金 (3,693,000) (3,693,000)	
労 働 福 祉 費	9,900	13,400	△ 3,500	73.9	① 労働福祉団体等指導育成費 (9,900) (13,400) 勤労者の生活安定や福祉の向上を図るため、労働者福祉団 体の育成に要する経費	
雇 用 促 進 費	491,666	88,949	402,717	552.8	① 県内就職対策費 (443,473) (38,756) 若年労働者等の県内就職対策に要する経費 ア とくしまジョブステーション運営費 18,364 18,196 総合的な雇用対策をワンストップで提供するとくしま ステーションの運営に要する経費 イ 若年者すだち(単立ち)支援事業 7,295 7,293 県地域若者サポートステーションにおける若年無業者 (ニート)等の自立支援に要する経費 ウ ⑧とくしま新未来雇用創造プロジェクト 414,554 本県製造業の「強み」を活かし、今後、成長が期待され る「新素材」、「健康・医療」、「地域資源」関連産業の 振興により、新たな雇用創出を図るための経費	

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 (%) A/B×100		
					② 中高年齢失業者等雇用促進費 (48,193) (50,193) 中高年齢失業者等の雇用促進及びシルバー人材センターの 運営補助に要する経費	
労働雇用戦略課 合 計	4,392,819	3,897,474	495,345	112.7		

(イ) 特別会計

(単位：千円)

会計名	29年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
中 小 企 業 ・ 業 計 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	5,780,318	5,771,032	9,286	100.2	① 勤労者支援資金貸付金 (2,064,000) (2,064,000)	
					ア 阿波っすくすくはぐくみ資金貸付金 650,000 650,000 子育てを行う勤労者の教育資金及び育児休業中の生活資金等の低利融資に要する経費	
					イ 経済変動対策緊急生活資金貸付金 600,000 600,000 経済情勢による影響を受けた又は受ける勤労者の生活物資等の購入資金に係る低利融資に要する経費	
					ウ 勤労者住宅建設資金貸付金 726,000 726,000 勤労者の持家住宅の建設促進等を図るため、住宅購入等の資金に係る低利融資に要する経費	
					エ 勤労者ライフサイクル資金貸付金 88,000 88,000 勤労者の医療費等の経済的負担の軽減を図るため、必要となる資金の低利融資に要する経費	
					② 中小企業・雇用対策推進費 (23,318) (14,032)	
					ア 障がい者雇用促進強化事業 942 942 企業における障がい者雇用の取組みをサポートするための経費	
					イ 次世代育成支援のための職場環境整備事業 4,656 4,656 一般事業主行動計画の策定等を支援し、働きやすい職場環境の整備に要する経費	
					ウ 働き輝く！とくしまづくり応援事業 766 1,480 働きやすい職場環境の整備及びワーク・ライフ・バランス推進等に要する経費	
					エ 「働くパバママ」就業促進事業 554 554 はぐくみ支援企業の認証・表彰等に要する経費	

(単位：千円)

会 計 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
					オ プロフェッショナル人材確保支援費 10,000 県内企業等が都市部からプロフェッショナル人材を確保 するための支援に要する経費	
					カ 未来の若い力育成・確保事業 2,400 四国4県連携による県外大学生等のUIJターン就職の 促進に要する経費	2,400
					③ 一般会計繰出金 (3,693,000)	(3,693,000)
労 働 雇 用 戦 略 課 合 計	5,780,318	5,771,032	9,286	100.2		

産業人材育成センター

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
計 画 調 査 費	14,970	7,000	7,970	213.9	① 地方創生の深化のための支援費 (14,970) (7,000) ア ①未来の名工育成事業 9,870 技能フェアの開催や、産業界との連携によるデュアル訓練、若年者技能競技大会の実施及び優れた若年技能者の認定等に要する経費 イ ①地方創生インターンシップ推進事業 5,100 都市部の大学生を県内企業への就職につなげるため、中小企業向けインターンシップセミナーや企業見学会等の開催に要する経費	
職 業 訓 練 総 務 費	564,181	554,244	9,937	101.8	① 給 与 費 48人分 (417,741) (408,788) ② 非常勤職業訓練指導員等設置費 (69,745) (70,070) 県立テクノスクールにおける非常勤職業訓練指導員等に要する経費 ③ 職業訓練計画及び指導費 (4,048) (4,090) 職業能力開発審議会の設置等に要する経費 ④ 職業能力開発校管理運営費 (41,959) (39,789) 県立テクノスクールの運営に要する経費 ⑤ 職業訓練指導員試験実施費 (131) (131) 職業訓練指導員試験に要する経費 ⑥ 事業内職業訓練強化対策費 (2,631) (3,294) 民間の認定職業訓練校の運営補助等に要する経費 ア 認定訓練助成事業費補助金 2,576 3,230 ⑦ 技能振興費 (27,926) (28,082) 技能尊重機運の醸成と技能労働者の社会的地位の向上に要する経費 ア 職業能力開発協会費補助金 27,100 27,100	

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
職業能力開発校費	83,328	69,973	13,355	119.1	① 養成訓練費 (12,036) (9,914) 県立テクノスクールにおける新規学卒者等の職業訓練に要する経費 ② 向上訓練費 (364) (372) 県立テクノスクールにおける在職者等に対する職業訓練に要する経費 ③ 職業能力開発校整備事業費 (70,928) (59,687) 県立テクノスクールの施設整備等に要する経費	
転職職業訓練費	662,136	655,261	6,875	101.0	① 転職訓練費 (662,136) (655,261) 県立テクノスクール等における離転職者の職業訓練に要する経費 ア とくしま情報通信関連産業パワーアップ事業 792 990 情報通信関連産業に係る人材育成のための経費 イ 障がい者職業訓練事業 17,728 18,109 障がい者の職業訓練実施に要する経費 ウ テクノスクール障がい者雇用促進事業 570 641 西部テクノスクールにおける発達障がい者総合支援センター「アイリス」利用者等に対する職業訓練に要する経費 エ 民間を活用した委託訓練事業 333,652 292,451 求職者への職業訓練を実施し、早期の再就職の促進に要する経費 オ 地域創生人材育成事業 292,000 292,000 全国トップクラスの光ブロードバンド環境を活かし、地域活性化コーディネーターや、コールセンターオペレーター等を育成する職業訓練に要する経費	

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
					カ ウーマンビジネススクール推進事業 県内大学との連携による管理職等を目指す女性に対する 講座の実施に要する経費	1,500 1,500
産業人材育成センター 合 計	1,324,615	1,286,478	38,137	103.0		

観光政策課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
計 画 調 査 費	99,900	74,000	25,900	135.0	① 地方創生の深化のための支援費 (99,900) (74,000)	
					ア ⑨魅力あふれる誘客コンテンツ創造事業 10,000	通年での観光誘客を図るため、徳島ならではの魅力やテーマ性のある長期キャンペーンの実施に要する経費
					イ ⑨阿波おどり「春夏秋冬エキサイティング」事業 (秋) 15,000	更なる観光誘客を図るため、全国の阿波おどり連が本場徳島に集い交流するイベント等の開催に要する経費
					ウ ⑨「徳島県産品」魅力アップ支援事業 4,400	国内外でのとくしまブランドの知名度向上を図るため、「とくしま特選ブランド」認定商品を「徳島を代表する優れた県産品」として情報発信するための経費
					エ 「'17食博覧会・大阪」阿波ふうど発信事業 5,500	県産品の振興や本県への誘客促進を図るため、4年に一度大阪で開催される「食博覧会」への出展に要する経費
					オ vs東京「おどる宝島!とくしま」キャンペーン事業 10,000	観光誘客、宿泊促進を図るため、「おどる宝島!パスポート」の発展・充実に要する経費
					カ ⑨周遊促進!徳島観光すいすい事業 30,000	観光客の受入体制の充実を図るため、観光地をつなぐ定期観光バス等の運行や、おもてなしタクシーの認証等に要する経費
					キ ⑨観光プロモーション強化事業 20,000	観光マーケティングを実施し、その分析結果を活用した着地型旅行商品を造成するとともに、県外旅行会社への営業や、大都市圏での商談会等の開催に要する経費

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
					ク ⑧「阿波藍」魅力発信事業 更なる観光誘客や販路拡大を図るため、空港や駅等における「阿波藍」製品等の展示及び首都圏における藍染商品の展示販売会等の開催に要する経費	5,000
商 業 総 務 費	29,698	27,482	2,216	108.1	① 給 与 費 4人分	(29,698) (27,482)
物 産 あ っ 旋 所 費	68,583	51,449	17,134	133.3	① 物産あっ旋費 ア 「とくしま県産品振興戦略」推進事業 県産品の認知度向上と消費拡大を図るため、市場調査や発信力強化に要する経費 イ 「おどる宝島 なっ！とくしま」アンテナショップ戦略展開事業 県産品の認知度向上と販路拡大を図るため、大都市圏や海外におけるアンテナショップの展開に要する経費	(32,362) (15,199) 5,000 4,500 16,700
					② 物産観光交流プラザ運営費 物産観光交流プラザの運営に要する経費	(15,807) (15,807)
					③ 徳島とくとくターミナル運営費 徳島とくとくターミナルの運営に要する経費	(20,414) (20,443)
物 産 貿 易 振 興 費	2,104	2,392	△288	88.0	① 特産品振興費 魅力的な県産品や意欲ある事業者の発掘、販売店舗とのネットワーク構築等に要する経費 ② 伝統産業振興費 本県伝統的工芸品の紹介・販売等に要する経費	(996) (1,152) (1,108) (1,240)

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
観 光 費	417,023	387,481	29,542	107.6	① 給 与 費 24人分 (201,480) (199,618)	
					② 観光交流推進費 (58,343) (67,863)	
					ア とくしまロケーション・ブランド発信事業 14,409 14,535	
					映像を通じて本県の魅力を全国に発信するため、映画や テレビ等の県内ロケの誘致・支援に要する経費	
					イ 旅行業者登録指導費 183 149	
					旅行業者の指導監督及び県旅行業協会が実施する事業に 要する経費	
					・ 県旅行業協会補助金 41	
					ウ 魅力あふれる「阿波とくしま」観光誘客促進事業 18,262 18,616	
					本県への観光誘客を促進するため、県内で開催されるイ ベントへの支援に要する経費	
					エ 体験型観光ステップアップ事業 1,000 1,500	
体験型観光の先進地として、更なる飛躍を図るため、受 入態勢の構築など、体験型観光のブランド化に要する経費						
③ 観光施設管理運営費 (5,097)						
県立観光施設の管理等に要する経費						
④ 観光とくしま促進費 (65,140) (56,350)						
ア みんなでにぎわいづくり事業 11,800 11,800						
交流人口の拡大を図るため、官民一体となった受入態勢 の充実に要する経費						
イ コンベンション誘致促進事業 48,590 39,800						
交流人口の拡大を図るため、開催経費や県立施設の会場 使用料への助成等により大会・会議の誘致促進に要する経 費						
ウ 広域滞在型観光整備推進事業 4,750 4,750						
「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」において、民間事業 者等が連携・協働して行う誘客や滞在促進事業の支援に要 する経費						

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
					⑤ 阿波おどり振興費 (33,000) (23,000)	
					ア 阿波おどり「春夏秋冬エキサイティング」事業(夏) 徳島市の阿波おどりの開催支援に要する経費	11,000 11,000
					イ 阿波おどり「春夏秋冬エキサイティング」事業(春) 「春の阿波おどり」を核とした「はな・はる・フェスタ」 の開催支援に要する経費	12,000 12,000
					ウ ⑧阿波おどり「春夏秋冬エキサイティング」事業(冬) 海外からの観光誘客を促進するため、阿波おどりを中心 として、藍染め・人形浄瑠璃など「あわ文化」を一体的に 体験できるイベントの実施に要する経費	10,000
					⑥ 広域観光推進費 (52,163) (38,809)	
					他県等と連携した広域観光の推進に要する経費	
					ア 四国ツーリズム創造機構負担金	35,000 35,000
					イ 怪フォーラム交流事業 「怪遺産」所在3県連携による妖怪文化を活用した情報 発信や地域間交流の促進に要する経費	17,000 3,400
					⑦ 観光関係団体助成費 (1,800) (1,841)	
					日本観光協会が実施する事業への分担金等に要する経費	
					ア 日本観光協会分担金	850 850
					イ 観光資源活用推進費補助金	950 950
観 光 政 策 課 合 計	617,308	542,804	74,504	113.7		

(イ) 特別会計

(単位：千円)

会計名	29年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 計 特 別 会 計	10,400	10,400	0	100.0	① 観光施設整備資金貸付金 (10,400) (10,400) 民間事業者が行う観光施設整備に対する金融機関との協調 による融資に要する経費	
観 光 政 策 課 合 計	10,400	10,400	0	100.0		

国際企画課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
一 般 管 理 費	113,354	117,575	△4,221	96.4	① 給 与 費 14人分	(113,354) (117,575)
国 際 交 流 費	131,605	102,301	29,304	128.6	① 国際交流費 ア 地域国際化推進事業 国際化を推進するため、県民の国際交流・協力への関心 や理解を深める活動に要する経費 イ 外国青年招致事業 地域の国際化の推進を図るため、国際交流員の配置等に 要する経費 ウ 国際人材育成・交流事業 グローバル人材の育成や地域の国際化を推進するため、 海外との交流促進等に要する経費 エ 地域グローバル人材育成事業 県内企業のグローバル化を図るため、経済団体や高等教 育機関との協働による学生の海外留学や国内外インターン シップ活動の支援に要する経費 オ ①未来につなぐニーダーザクセン州友好交流提携10周年 記念事業 「友好交流提携10周年」にあたり、「実のある交流」を 一層加速するため、公式訪問団の相互派遣に要する経費 カ 外国人にやさしい徳島づくり推進事業 県内在住の外国人が住みやすい多文化共生のまちづくり を推進するため、日本語教室の開催、支援体制整備等に要 する経費 キ とくしま国際戦略センター推進費 県内在住の外国人の生活利便性の向上等を図る「ワンズ トップ情報発信拠点」の運営に要する経費	(124,997) (95,694) 46,136 40,760 17,691 18,397 16,000 6,000 10,490 8,820 13,500 13,970 14,407 7,210 7,310

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
					② 国際協力費 (6,608) (6,607) ア 国際交流・協力ボランティア普及事業 6,608 6,607 官民協働の国際交流・協力活動を促進するため、専門ボランティアの養成等に要する経費	
諸 費	24,917	24,622	295	101.2	① 旅券事務処理費 (24,917) (24,622) 旅券発給申請の受理審査及び旅券発給に要する経費	
計 画 調 査 費	70,200	21,800	48,400	322.0	① 地方創生の深化のための支援費 (70,200) (21,800) ア ⑨ものづくり企業海外展開支援事業 5,200 海外の機械・金属分野に精通した専門家等を招聘した商談会の開催及び海外見本市への出展等に要する経費 イ ⑨めざせ新ゴールドルート！とくしまインバウンド強化事業 64,000 一次交通網の整備を契機とし、集中的なプロモーション展開や受入環境整備等による外国人観光客の誘客促進に要する経費	
商 業 総 務 費	70,558	72,391	△1,833	97.5	① 給 与 費 7人分 (70,558) (72,391)	
物 産 貿 易 振 興 費	10,019	8,468	1,551	118.3	① 貿易関係団体助成費 (10,019) (8,468) 独立行政法人日本貿易振興機構徳島貿易情報センターが実施する貿易振興事業の支援に要する経費	
中 小 企 業 振 興 費	32,421	29,921	2,500	108.4	① 新産業創出総合支援費 (32,421) (29,921) ア 世界へ飛躍！県内企業グローバル展開支援事業 32,421 29,921 東アジア・東南アジアにおいて県内企業が取り組む販路開拓支援及び上海事務所の運営等に要する経費	

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 (%) A/B×100		
観 光 費	58,480	5,413	53,067	1,080.4	① 観光とくしま促進費 (39,425) (2,290)	
					ア 国際観光推進事業 2,260 2,290	
					外国語による観光情報の提供を通じた、外国人観光客の誘致促進や受入態勢の整備に要する経費	
					イ 外国人観光客倍増推進事業 37,165	
					東アジア・東南アジアにおける現地プロモーションや情報発信など、外国人観光誘客の推進に要する経費	
					② 広域観光推進費 (19,055) (3,123)	
他府県等と連携した広域観光の推進に要する経費						
ア 関西広域連合分賦金 3,407 1,889						
イ せとうち観光推進機構負担金 14,250						
国 際 企 画 課 合 計	511,554	382,491	129,063	133.7		

(イ) 特別会計

(単位：千円)

会計名	29年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘要	前年度 当初予算額
			増減 A-B	率(%) A/B×100		
中小企業・ 雇用対策事業 特別会計	13,750	13,450	300	102.2	① 中小企業・雇用対策推進費 (13,750) ア 世界へ飛躍！県内企業グローバル展開支援事業 東アジア・東南アジアにおいて県内企業が取り組む販路 開拓支援及び国際人材の育成支援に要する経費 13,750	(13,450) 13,450
国際企画課 合計	13,750	13,450	300	102.2		

にぎわいづくり課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率(%) A/B×100		
計 画 調 査 費	24,000	10,000	14,000	240.0	① 地方創生の深化のための支援費 (24,000) (10,000) ア 「マチ★アソビ」海外情報発信事業 8,000 外国人観光誘客を促進するため、「マチ★アソビ」を活用した海外への情報発信の強化や、訪日外国人受入環境の整備等に要する経費 イ ①とくしまイメージパワーアップ事業 16,000 本県の認知度やイメージの向上を図り、観光誘客を促進するため、「マチ★アソビ」を活用した情報発信等に要する経費	
観 光 費	1,034,224	1,046,208	△ 11,984	98.9	① 給 与 費 15人分 (130,007) (111,326) ② 観光交流推進費 (83,062) (130,365) ア 「スポーツ王国」立国事業 7,897 7,951 スポーツ施設及び宿泊施設の有効利用や交流人口の増加を図るため、各施設と連携した受入促進に要する経費 イ ①エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業 7,250 プロスポーツチームの集客力や情報発信力を活用したにぎわいを創出するため、アウェイサポーター向けの観光情報発信や徳島県民デーの開催に要する経費 ウ ①プロ野球ナイター公式戦誘致プロジェクト事業 3,000 スポーツ振興の機運を醸成し、にぎわいの創出を図るため、官民が一体となり、プロ野球ナイター公式戦の誘致に向けた取組みに要する経費	

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 (%) A/B×100		
					エ とくしまアニメジャック事業 20,000 20,000 観光誘客の促進と県内経済の活性化を図るため、 「マチ★アソビ」の充実や情報発信の強化に要する経費	
					オ vs東京とくしまにぎわい戦略事業 40,000 55,000 「マチ★アソビvol. 19×国際アニメ映画祭」の開催の 支援に要する経費	
					③ 観光施設管理運営費 (821,155) (804,517) 「ふれあい公園(あすたむらんど)」や「産業観光交流セン ター」などの県立観光施設の運営等に要する経費	
子ども科学館費	367,485	371,639	△4,154	98.9	① 子ども科学館管理運営費 (367,485) (371,639) 「子ども科学館(あすたむらんど)」の管理運営に要する 経費	
にぎわいづくり課 合 計	1,425,709	1,427,847	△ 2,138	99.9		

(2) 債務負担行為

ア 一般会計

(単位：千円)

課名	事項	期間	限度額	左の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国支出金	地方債	その他	
商工政策課	公益財団法人とくしま産業振興機構の中小企業・雇用対策推進費造成事業融資損失補償契約 (平成29年度事業分)	平成30年度	融資額36,800,000千円及び金利3%並びに延滞金及び違約金年10.95%の範囲内における損失補償				
新産業戦略課	公益財団法人とくしま産業振興機構のとくしま経済飛躍ファンド造成事業融資損失補償契約 (平成29年度事業分)	平成30年度	融資額960,000千円及び金利3%並びに延滞金及び違約金年10.95%の範囲内における損失補償				

イ 特別会計

(ア) 中小企業・雇用対策事業特別会計

(単位：千円)

課名	事項	期間	限度額	左の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国支出金	地方債	その他	
企業支援課	企業立地促進事業に係る補助金交付指令 (平成29年度事業分)	自平成30年度 至平成37年度	2,000,000			2,000,000	

